

地域	施設名	担当者(敬称略)	受け入れ可能時期・期間	備考
* 関東地区	昭和大学 医学部 解剖学講座 顕微解剖学部門	本田 一穂	6-12月(相談可です)	週一回腎内科と腎生検の診断会を開いています(火曜日13:30-15:00)。腎生検は週2-3例ですが、移植例も学べます。また、採用時の4月1日に35歳未満の学位取得者の場合、ポストドクター(1年間)として採用する制度があります(月額20万円の給与と交通費を支給)。
	獨協医科大学埼玉医療センター 病理診断科	藤井晶子	6-12月(相談可です)	無給。学内立入の登録が必要です(要履歴書)。3ヶ月-半年の期間で週1-2時間の研修。時間や内容は要相談。月一回腎臓内科との腎病理カンファレンスを開いています(第4火曜日17:00-18:00)。
	日本医科大学 解析人体病理学	清水 章	6-12月(相談可です)	無給です。国内留学生や共同研究者の登録(無料)を行います。学位取得希望の研究生(登録費が必要)やポストドクター(期間にもよりますが、学位習得者には、月額約20万円の給与)など相談可です。
	日本医科大学付属病院 病理診断科	大橋 隆治	6-12月(相談可です)	原則無給ですが、非常勤医(有給)としての勤務も可能です(要相談)。腎内科との腎病理検討会も開催しています(毎週金曜日17:00-18:00)。将来のキャリアプランに沿った対応をさせていただきます。
* 九州地区	産業医科大学医学部 第2病理・病院病理診断科	中山 敏幸	随時(短期・長期の受け入れ可です。ご相談ください。)	無給です(相談可)。大学の「訪問研究員(登録料なし)」に登録が必要です。病院病理診断科職員や医学部病理学教室職員等(ポストドク含む)を希望の場合は事前にご相談ください(有給です。)。大学院進学や短期・長期・曜日毎、時間単位の受け入れ、光頭・電頭のみ等単分野での受け入れも可能です。
	福岡大学 病理	上杉 憲子	随時	全国どこからでも受け入れ可能。研究員としての登録が必要(無料)。電頭に興味がある方歓迎。移植腎も多いです(200例/年)。短期、長期、曜日単位の受け入れ可能。要相談。
海外	Cedars-Sinai Medical Center, Los Angeles, California, USA	山下 倫史	随時	無給。数か月から2年まで可能です。
北海道地区(参考)	北海道腎病理センター	小川 弥生	R4年度実績あり。R7年度以降に受け入れ再開を検討中。	
	市立札幌病院 病理診断科	辻 隆裕	R7年度以降に受け入れを検討中。	
中部地区(参考)	信州大学 医学部 病理組織学教室	江原 孝史	R5年度実績あり。R7年度以降に受け入れ再開を検討中。	
関西地区(参考)	神戸大学医学部附属病院	原 重雄	R4・R5年度に実績あり。R7年度以降に受け入れ再開を検討中。	

\* 地区ごとに五十音順で記載